相撲部

令和元年度
全国高等学校相撲宇佐大会初出場

全国高等学校相撲選抜大会
(高知大会)出場

令和３年度　インターハイ個人体重別
１００ｋｇ級　第５位　川染　貴理人　選手

１９９１(平成３)年３月に本校正門前に室内相撲場が新築され、相撲部が創部されました。当時は東四国国体が徳島・香川両県で開催されることから、県をあげて各競技の強化、施設の充実に取り組んでおり、活気に満ちあふれ、部員数は各学年２～３名、毎日熱のこもった練習ができていた。この頃より現在まで相撲部に在籍し、卒業した生徒は６０名余りになります。

現在は１年生１名、２年生１名が在籍。活動時間は平日の放課後２時間です。以前に比べて部員数が少なく、さらに経験者も少ないため随時部員募集中です。

近年は、入部希望者が減少しているが、国民体育大会は毎年のように出場を果たしています。中でも最も良い成績を残したのは、令和３年度インターハイ個人体重別１００ｋｇ級第５位入賞した川染貴理人選手。創部３０年目にして初のインターハイ入賞を成し遂げた。その他にも高校卒業後、大学へ進学して競技力を磨いたり、社会人として各種試合に出場するなど、卒業後も活躍を続け、香川県全体の相撲競技の発展に大いに貢献しています。